

R6 理数コース校外実習「核融合科学研究所」

9/20（金）に岐阜県土岐市の核融合科学研究所の見学に行きました。核融合技術の実用化に向けた研究はまだまだ発展途上、見学に参加した生徒の中には将来研究者としてこのプロジェクトに参加する人が現れるかもしれないとのことで、日本のエネルギー事情や核融合に関する講義に興味深く聞くことができました。

その後、核融合技術の核となる巨大ヘリカル装置(LHD)やモニターがずらっと並んだ制御室を見学。実物を間近で見て、直に触れることで楽しみながら学ぶことができました。



以下は午後の実習の一コマ。低温についての実習ではスターリング冷却器で気体の膨張圧縮によって温度を下げる仕組みを体験。この装置でより低温を作り出すために条件を検討するなどしました。実習後はそれぞれが学んだことを共有するために代表生徒が発表しました。かなり苦戦している様子でしたが、聞いたことを理解、再構成して伝えることの難しさを実感したのではないかと思います。今日の体験が今後に生きるとよいですね。

